

フードドライブにご協力ください

“食”を通じて応援の輪が広がってきました！ゆめタウン大川((株)イズミ)様のご協力により、1階セルフレジ横に食品を集めるためのフードボックスを設置していただきました。まだ食べられる“もったいない”食品を“ありがとう”に。みなさんも学校や地域の集まり、職場など人が集まる場所でできるボランティア「フードドライブ」を始めませんか？お気軽に大川市社協(86-6556)までご連絡ください。

ご家庭にある
食料品

you me ゆめタウン大川

ae 大川市社会福祉協議会

市内の様々な事情
で必要とされる方・
多世代交流団体等



「沢山いただいたけど食べきれない」「買ってみたいけど好みが変わった……」などの食料がご家庭にございませんか？まだ食べられるもったいない食品をぜひご持参ください。

1階食品セルフレジ横の専用BOXにお入れください。
※賞味期限まで1ヵ月以上・破損等がない未開封のもの・常温で保存可能なものを受付けております。

引取り後、大川市において様々な事情で必要とされる方、子ども寺子屋や多世代交流団体等へ無償で配布いたします。



福祉学習のご案内

～豊かな福祉のこころを育み、みんなが支え合えるまちづくりを目指して～

大川市社会福祉協議会では、地域みんなが安心して幸せに生活していくためには、どうすれば良いか。福祉～ふだんの・くらしの・しあわせ～を地域みんなが実現するにはどのようなことが必要なのか。他人の生活課題を「他人事」とするのではなく、「自分事」として身近な福祉課題を意識してもらうきっかけを作り、そのことについて地域の方々と共に考え、豊かな福祉感を醸成することを目的として活動を行っています。ご興味のある方はお気軽にお声掛けください。

このようなプログラムをご用意しています

- ・疑似体験(車いす体験、高齢者疑似体験、視覚障がい体験)
- ・障がい者スポーツを体験してみよう！
- ・知的障がいや発達障がいについて
- ・手話体験
- ・認知症ってなあに？
- ・防災について
- ・地域の方々との交流 等



大川市社会福祉協議会 福祉学習プログラム

本会の福祉学習では、講話や交流を通して障がい者の方や高齢者の方等について理解し、多様性を認めるとともに、そのまちなな方々も関わって自分には何が出来るかを考え、みんなが支え、助けあえるような支えあいのまちの実現を目的としています。

～学習プログラムの内容を学習の場からご紹介します～

2024年度は以下の通り実施いたします。ご希望の方は、お申し込みください。

№	プログラム名	学習内容
1	高齢者体験	～高齢者体験～高齢者体験(高齢者体験)
2	障がい者スポーツ体験	～障がい者スポーツ体験～障がい者スポーツ体験(障がい者スポーツ体験)
3	手話体験	～手話体験～手話体験(手話体験)
4	認知症体験	～認知症体験～認知症体験(認知症体験)
5	防災体験	～防災体験～防災体験(防災体験)
6	視覚障がい体験	～視覚障がい体験～視覚障がい体験(視覚障がい体験)
7	聴覚障がい体験	～聴覚障がい体験～聴覚障がい体験(聴覚障がい体験)
8	車いす体験	～車いす体験～車いす体験(車いす体験)

社会福祉法人大川市社会福祉協議会

TEL: 086-655-6556 FAX: 086-655-6557

〒630-0101 大川市大川1-1-1